

桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に関する保護者説明会
(広沢中学校区) の概要について

○日 時 令和5年8月1日(火) 午後6時30分～午後7時29分

○場 所 広沢中学校 4階 図書室

○参加者 【保護者】 16名 【報道機関】 なし

○質疑応答

・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
保護者	<p>息子を小学校の方に通わせている者です。話が途中難しいなと思いつつ、聞いていたんですが、2つ質問があります。</p> <p>1つ目は、より良い教育環境の構築という言葉が何度か出ていたんですけど、この資料を見ただけでは、どこをどうやれば、より良い教育の構築になるのか、判断基準や指標があれば教えていただきたいです。</p> <p>2つ目は、確かに、その学校の数を絞ることは良いのかなと思いますが、特別支援学級のことには考慮されているのかと、発達障害だとかグレーゾーンと言われている子が、増えているということに耳にしている中で、特別支援学級が減ってしまうと、そういった子が行く場所がなくなってしまうのではないかと、そうすると、普通学級に入ってしまうと、ちょっと言い方悪いですが、クラスの中で先生が一人なり、補助の先生が入って見てるなりしていると思うんですが、授業の進み具合に差が出てきてしまう、理解度に差が出てきてしまうのかなという懸念があります。</p> <p>家に1年生の娘がいますが、1年生のクラスの中でも入学したてで、字も書けない子がいたりとか、字は書ける子がいたりということで、授業のスピードが遅いんじゃないかなと感じているんですね。こうやって学校の数を絞ってしまう中で、その差がどんどん開いてしまうのではないかなという懸念があるのですけれども、そういった点はどのようにお考えなのか教えていただきたいです。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>最初の質問でございますが、教育環境の構築につきましては、一定の数字を超えたら構築ができたというような、数字的な指標の設定は行っておりません。</p> <p>例えば、学校が小規模校と言われるものであっても、一人一人の児童生徒の学習状況に応じた支援や様々なことに目が行き届きやすいなど、そういった良い点もございます。</p> <p>しかしながら、課題もありまして、児童生徒が少なくなると、切磋琢磨する出会い、多様な人間関係の形成、クラス替えができないことにより人間関係にトラブルがあった時に解決が難しくなるといったような教育課題も出てきます。</p> <p>現在、桐生市内の学校では大変な努力をされ、その課題の解決に努めているところですが、その規模が著しく小規模化しますと、改善することが非常に難しくなり、学校運営、教育活動といった面で支障が大きくなって</p>

発言者	発言内容
	<p>しまいます。</p> <p>市教委としましては、小学校では1学年2学級以上、中学校では1学年3学級以上という一定の学校規模を確保する必要があるという判断の下、基本方針を作成しましたので、ご理解いただければと思います。</p>
保護者	<p>でも、おかしくないですか。それは基準がないと、我々は、今の教育環境が適正化する前と後でどっちがいいんですかっていうときに、教えてもらえないということですよ、今のお話だと。だって、適正化する前の値がこうですよ、適正化した後がこうですよって比べるものがないと、我々は、どこをどう見て判断すればいいんですか。判断のしようがないですよ。確かに、理想も分かるんですけど、判断基準がないと、適正化だ、適正化だってどんどんどんどん統合していったときに、どこまで統合するんだって話になりますし、じゃあ、統合した結果、良かったのか、悪かったのかって、判断ができなくていいんですか。それは、判断できるものなんですか。検討委員会でもそういったことって話されないものなんですか。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>審議会の中でも、単学級が生じている場合に、やはり、人間関係の形成上の問題など、教育課題が多いという話もございました。</p> <p>桐生市では15年ほど前になりますが、小学校、中学校で一部の学校であります。統合がされております。その際、統合された各学校から、どのような状況であったのかと教育委員会も報告を受けておりますが、その総括としましては、まず、教育面におきまして全学年単学級という状況が一時的に解消されたことにより、クラス替えがまず可能になったこと、大きな学習集団の中で学習意欲や向上心が高まったこと、児童生徒間、学級間で切磋琢磨できるようになったこと、部活動や学校行事が活性化したなどの効果があり、教育委員会としては、一定の成果もあったと判断しております。</p> <p>その後、学校規模の小規模化が進んだことによって、審議会で検討していただいた結果を踏まえ、基本方針の策定に至ったという経緯です。これまでも、小学校には適正規模・適正配置に関する基本方針、中学校には適正規模・適正配置実施計画というものがあり、小学校、中学校ともに、学校全体で12学級から18学級という適正規模がありました。今回は様々なことを審議会において検討していただき、改めてその基準を見直し、小学校にあつては12学級以上、1学年2学級以上、中学校にあつては9学級以上、1学年3学級以上、という基準に見直しをさせていただきました。</p>
保護者	<p>じゃあ、基準は、これからも作る気はないっていう回答でいいですか。</p>
事務局 (教育未来係長)	<p>現在、桐生市全体において、1学年に1学級しかない単学級のある学校が増えております。審議会では、切磋琢磨する活動や協力し合う活動が難しくなるため、そういった状況は良くないだろうという意見がありました。このため、小学校については1学年2学級以上、中学校については1学年3学級以上の学校規模が望ましいという基準ができました。今後設置していただく検討委員会の中で、その望ましい学校規模を目指すため、どうい</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>った適正化の手法が良いのかをそれぞれの地区で考えていただくこととなります。お答えになっていますでしょうか。</p>
<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>もう1点の特別支援学級について、発達に気がかりのお子さんが増えてきているということですが、桐生市の中でも、増えているというのは現実なのかなと思います。お子さんにとって、入学前に色々と相談しながら、お子さんが特別支援学級で学ぶのがいいのか、通常学級で学ぶのがいいのか、また、特別支援学校もごございますので、特別支援学校で学ぶのがいいのか、その子の状況に応じた適正な学びの場の保障といった部分についての検討を行っております。</p> <p>先ほど、クラス数の話が出ておりますけれども、このクラス数につきましては、特別支援学級とは別の基準となっておりますので、これで特別支援学級ができないかということではなく、人数に応じてこの別の基準によりまして、特別支援学級の方は立ち上がることになっておりますので、そういったお子さんに対しても、今後もケアできるような体制をとってまいりたいというふうに考えております。</p>
<p>保護者</p>	<p>検討委員会の設置時期が3年遡ってということですが、検討委員会における協議の決定時期はどれくらいなのでしょう。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>検討委員会が設置され、どのくらいの期間で結論が出るかということについては、各検討委員会における協議の進捗状況によるものと考えております。</p> <p>15年前の事例になりますが、検討委員会では、1年から2年近く協議した後、実施計画等を作成し、その後、統合準備委員会の設置や学校に改修が必要な場合もありますので、検討委員会の設置から開校まで、3年から6年くらいの期間を要しておりました。</p>
<p>保護者</p>	<p>広沢中学校のPTA会長なのですが、今までの統合は本当に隣接する小学校、中学校っていう形で、今までどおり徒歩で行ったり、自転車で رفتりする距離だったと思いますが、今回の統合というのは、広沢中学校で言えば、桜木中だったり、境野中だったり、中央中という名前も出てきましたけど、橋を渡っての形になるかと思えます。</p> <p>スクールバスの導入の話もありましたけど、みんな朝に同じ時間に行くとは限らないですし、どの程度の頻度で出るのかということもありますし、もし、スクールバスがなかったとしたら、子供達は小学校でも中学校でも、この大きい国道50号と橋を、徒歩や自転車で、行き来しなくては行けないわけですが、安全管理の問題も出てくると思うのですが、どのようにお考えですか。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>大きな方針としては、通学時間は、通学手段を問わず、30分以内を原則として考えております。ご指摘のとおり、統合の範囲が広がりますと、通学時間や通学距離がかなり長くなるお子様もいるかと思えます。</p> <p>スクールバスの導入につきましては、今後の検討になりますが、そうい</p>

発言者	発言内容
	<p>ったことも踏まえて 30 分以内の範囲を決めるといったことを考えております。ある程度統合の範囲が確定した段階で、統合準備委員会のような具体的な検討をしていただく委員会を立ち上げまして、そこで、例えば、登校は一緒でも、下校は別々になるケースもあるかと思っておりますので、そうしたスクールバスの運行経路も含め、子供たちの通学に係る様々な安全環境について、調査を行う必要があります。一定期間のお時間をいただき、子供たちの通学環境の安全確保と保護者の皆様の通学に関する負担軽減について、検討させていただきたいと考えております。</p> <p>詳細については、まだ申し上げられない状況ですが、ご心配いただいた点につきましては、しっかり検討させていただきたいと思っております。</p>
保護者	<p>要望ですが、広沢に限らず、もし川を挟んで学校が統合される場合は、徒歩や自転車はかなり危険といいますか、何があるか分かりませんので、そのようなときは、スクールバスは必須になると思っておりますので、その辺の検討はしていただければと思います。要望です。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>ご指摘いただいた件につきましては、今後の検討の中で十分配慮していきたいと考えております。</p>